



一般会計補正予算などに議案を審議

第5回市議会定例会

九月五日から十七日まで、平成十五年第五回市議会定例会が開かれました。提案された十二議案を審議し、全議案を可決・認定しました。また教育委員会委員の任命については同意、人権擁護委員の推薦については適任とされました。

可決された主な議案

●白根学習館設置条例の一部改正
改正の主な内容として、施設利用の解約を行う場合の料金還付について緩和を図ることや、各部屋の使用料についても施設の面積を基準として均衡性のある使用料に設定するとともに、利用内容を考慮して一部使用料の軽減を行います。またラスペースホールルの備品を、一般的な備品と特殊な備品に大別した使用料方式に改めることとしています。この条例の施行は十六年四月一日です。

●白根市一般会計補正予算(第四号)
既決の予算に九、四六六万二千円を追加して、総額を一億五億四、〇五二万六千円としました。

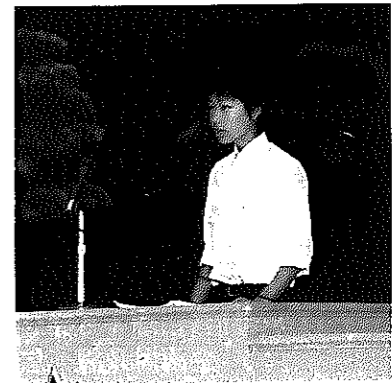
●教育委員会委員の任命
小田信雄さん(五十五歳・柳井)の任命について同意されました。同委員の任期は四年です。

●同意・適任とされた人事案件
後藤定雄さん(六十五歳・親和町)の推薦について適任とされました。同委員の任期は三年です。

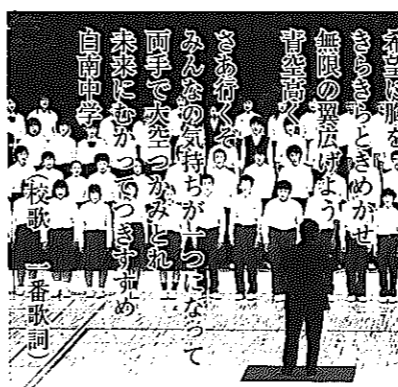
校歌披露、校舎に吹き込まれる新たな魂

白南中学校しゅん工式

九月二十八日、今年四月に開校した白南中学校体育館で、しゅん工式が行われました。未完成だったグラウンドの整備も七月末に無事終了。この日、盛大に行われた式典で吉沢市長は、「この恵まれた自然と近代的な教育設備の中で、明日の日本を担う子どもたちがたくましく成長し、二十一世紀という新しい舞台で活躍してくれることを期待しています」と式辞を述べました。



このしゅん工式に合わせ、白南中学校の校歌が披露されました。校歌を作詞・作曲した清水研作さん(新潟大学教育人間科学部教授)は、歌に込めた思いについて「一番の歌詞は、輝かしい未来に向かって大きく心の中を、ひとりひとりが持つ、希望の胸を、無限の習性広げよう、さあ行くぞ、みんなの気持ちが一つになろう、両手で大きくつかみとれ、未来はあかすつぎすつぎあかす」と式辞を述べました。



羽ばたいてほしいという願いを。英語の歌詞が入っている二番は、地方で勉学に励む皆さんに、世界を視野に入れてほしいという願いを。三番は、未来に大きく羽ばたこうとするときも、常に地に足をつけ、ここからスタートしてもらいたいという願いを込めました」と説明。この思いを受け止めた全校生徒による力強い歌声が響き渡り、新たな魂が校舎に吹き込まれました。

全国に向けて猛練習中!!

第3回全国障害者スポーツ大会出場



十一月八日から十一日まで、静岡県で行われる「第三回全国障害者スポーツ大会」に、小林春男さん(三十一歳・幸町)が出場することになりました。種目は卓球です。知的障害者授産施設ワークセンターにはらずに通う小林さん。県大会で準優勝を果たし、県から派遣選手に選ばれました。全国大会出場が決まり「ウソーと思った」と話す小林さんの腕前は、ほぼ毎日行う朝練習で、さらに磨きがかかっています。周りの仲間や職員から「明るく、みんなのムードメーカー」と評判の小林さん。周りの期待を背に「頑張る」と笑顔で応えていました。

ウォーキングで健康づくり

健康ウォークフェスティバル



九月二十一日、教育委員会と白根地区公民館主催の健康ウォークフェスティバルが行われました。開会式では、白根地区公民館の笠井修作館長が「歩くことから健康づくりを始めましょう」とあいさつ。その後、約五百人の参加者は、カルチャーセンターを中心に三、五、八キロメートルの三コースに分かれ、秋を楽しみながら歩きました。参加者は「子どもと一緒に歩いたので楽しかった」「ゴール後のいろいろなイベントが楽しかったです」などと、感想を聞かせてくれました。

「敬老の日」に感謝して

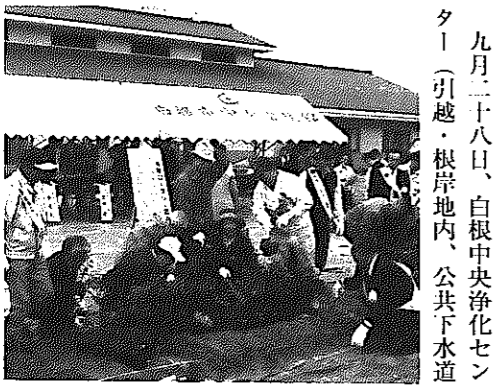
全国一斉社会奉仕の日



九月二十日の全国一斉社会奉仕の日、白根市老人クラブ連合会主催による環境美化運動が行われました。今年白根市が、県老人クラブ連合会より社会奉仕の日重点地区の指定を受けたこともあり、約百七十人が参加。敬老の日に対する感謝の気持ちを込めて、カルチャーセンター周辺の除草などに汗を流しました。参加した一人は「お役に立ててうれいです。また周りの人とも話しが弾んで友達づくりにもなり、今では社会奉仕は生きがいの一つです」とこやかに話してくれました。

澄んだ水・空気・緑を取り戻すために

ロータリークラブが植樹



九月二十八日、白根中央浄化センター(引越・根岸地内、公共下水道終末処理場)で植樹が行われました。これは国際ロータリー第2560地区第3分区分(白根、新津、新津中央、五泉、村松、阿賀野川ライン)に所属するロータリークラブが、ブナ・コナラ・ミズナラの苗木合わせて千本を、市に寄贈したことに由来するものです。同クラブは澄んだ水と空気・緑を取り戻せるようにと、これらを寄贈。今後、新飯田小学校にも植樹することが予定されています。この日植樹された木が、大きく成長し大地に茂る日が待たれます。